

内科 小児科 漢方 産科 婦人科 浮田医院 だより



第 58 号

発行所：内科 小児科 漢方 浮田医院
産科 婦人科

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>

(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2005年10月5日(水)

発行者：浮 田 徹 也



秋の訪れと共にイワシ、カツオ、サンマ、アジなどの魚に食をそそられます。また、海も本来の静けさを取り戻し、波の音や水の色を観察できるようにになりました。空の色も青く、空気も澄み、朝日や夕日の美しさに時間を忘れそうです。空気も時間も美味しくついつい夜更かしになります。食欲の秋ですが、遅い夕食や夕食後の間食には十分注意してください。私も肝に銘じ、日夜、食欲と言う誘惑と戦っています。皆様もどうぞお体をお守りください。

今月は漢方の歴史のお話です。甲骨文字から漢字へと三五〇〇年の長い間一貫した文字体系を持つ文化の中で漢方は育まれ発展しました。三〇〇〇年前の中国の周と言う王朝時代には、医師を登用し、食事療法医を「食医」、内科医を「疾医」、外科医を「瘍医」、軍馬

漢方薬のよさ(58) 漢方の歴史



牛などの治療医を「獣医」、望診、脈診、撮診の全てに熟練した医師を「上工」、望診、脈診、撮診の中の二つに熟練した医師を「中工」、望診、脈診、撮診の中の一つに熟練した医師を「下工」と言い、「上工は未病(病気が発現する前)を



静原(京都市)

治し、已病(病気が発病した後)を治さず」と言われていました。まさに、予防医学が尊重されていました。そして、何代にも渡り中国大地を遍歴、医療活動を行ってきた医師集団の技量を扁鵲(紀元前八〜三世紀)と言う医師名で伝承してきました。扁鵲は、隠者「長桑君」に医術の秘伝を一〇年かけて習い、「堀の向こうの人や病人の内臓の病変の透視」までできるようになったと伝えられています。

では事例に移ります。

五十五歳女性、過敏性大腸、

下痢、便秘、口内炎、食欲不振

(朝)。青白い顔、お腹は柔らかく、

心下部及び左右臍傍に抵抗と圧痛

胃内停水を認めた。脈は弦細、数。

舌は淡紅色、乾薄白苔。そこで半夏

黄芩、乾姜、竹節人參、甘草、大棗

黄連、茯苓を処方。一ヶ月後、下痢、

食欲不振などが改善。三ヶ月後、

便秘も解消。一年後、口内炎、下

痢や便秘もなくなった。三年後廃薬。

四十七歳女性、更年期障害、

不眠、食欲不振、便秘、意欲喪失。

顔は青白く、お腹は軟弱、心下部

に痞(つかえ)、胃内停水、臍上





悸と臍下悸を認める。脈は細、沈数。舌は、淡暗色、薄乾白苔。そこで、帰脾湯を処方。一ヶ月後、食欲不振、意欲、便秘が改善。三ヶ月後、不眠が減った。六ヶ月後、帰脾湯に酸棗仁湯を併用(夕刻)。八ヶ月以後安定し、三年後廃薬。

四十六歳女性、更年期障害、
動悸、発汗、のぼせ、足の冷え、顔と足のむくみ(朝夕)。顔は両ほが赤く、お腹は軟弱、両側胸脇苦満、心下部に、胃内停水、臍下悸、臍上悸を認め、皮膚はやや力サ力サしている。脈は沈、緊、滑数。舌は、淡紅色、薄湿白苔、舌下静脈の怒張。そこで茯苓、桂枝、白朮、甘草、当帰、川芎、芍薬、乾地黄、牡蠣、呉茱萸、李根皮を処方。一ヶ月後、動悸、のぼせ、発汗、冷えの感じがやや減少。三ヶ月後、動悸、のぼせ、発汗が気にならなくなった。七ヶ月後、冷えも気にならなくなった。一年後、肌のカサカサもとれてきた。三年継続して廃薬。

五十三歳男性、高脂血症(二五〇)、肥満、高血圧(一七〇、一〇〇)、夜尿(三回)、便秘(五日間)。 赤ら顔、腹は硬く、両側

胸脇苦満、心下部と両側臍傍に抵抗と圧痛、臍下不仁(臍下が軟弱)を認めた。脈は浮、緊、弦、実。舌は紅色舌、乾薄黄苔。そこで、大柴胡湯、防風通聖散、桂枝茯苓丸を処方。夕方の散歩(二〇、三〇分)、間食禁止、夕食は午後七時までに摂るよう指導。三ヶ月後、血圧一五〇、九〇、夜尿二回、便秘二日に一回。一年月後、血圧一四〇、九〇、夜尿一回、便秘一日に一回、中性脂肪二〇〇。三年後、血圧一四〇、九〇、夜尿一、〇回、便秘一日に一回、中性脂肪一八〇。現在継続中。

浮田医院は皆様に喜んでいただける医療機関を目指し、私も職員も協力し合いながら少しずつ歩んでいます。医院の雰囲気、改築、ホームページ、母と子のてびき、パンフレットなどに反映させたいと思います。

次回は、**妊娠高血圧症候群**についてです。



〔院長〕



過敏性大腸

漢方医学では、「心」と「小腸」は表裏の関係にあり、「こころ」の苦痛が「腸」に表れます。「下痢タイプ」「便秘タイプ」「下痢便秘交替タイプ」があり、冷え、緊張(ストレス)、感情(怒り)、水毒(むくみ)を調整する漢方薬をお試ください。腸の症状だけでなく、胃もたれ、胸やけ、不安感、口内炎、不眠症なども知らない間になくなるでしょう。



更年期障害

女性ホルモンが不足し始めると、それまでと違い、筋肉、血管、関節、骨などの弾力性が低下してきます。心も体もかたくなり、人との係りや環境に敏感になってきます。このことをよく理解して、運動を続け、心のわだかまりを解消して下さい。

当院は漢方薬を主に、ご希望によりホルモン治療(HRT)を実施しています。



高脂血症

総コレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪(12時間の絶食が必要)の検査が大切です。高脂血症は動脈硬化性疾患の原因で、肉や鶏卵より魚、野菜やきのこ、海藻、こんにやく料理、芋類・緑黄色野菜・種実類を多く摂り、油を使った料理、アルコール、菓子、ジュース、果物、喫煙に気をつけ、食事時間や運動を守りましょう。





当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤**タイプ**の漢方薬と顆粒**タイプ**の漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。**40～60分**煮て作ります。

当院の**顆粒タイプ**の漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)**で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器** (無料) をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗がん剤使用後倦怠感、抗がん剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症 ・ 中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、陰分泌、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定 (4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

皮内針、針管付き鍼

内皮針は1～2mm、針管付き鍼は30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。
肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-漢方外来があります。
(予約制、2回/月)。午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・
昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・
アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、**保険証の変更**は、早急に受付に連絡して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、**診察券**を入れ**受診者名簿**に、**氏名**を書き**処置の欄**にチェックして下さい。

スーパーライザー (神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用しています。

在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、**計画的に診療と治療**を行います。往診と違い、**定期的に(月に2～72回)訪問診療**を行い、患者さんの健康を管理します。
在宅診療についてお気軽にご相談下さい。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。**費用は1割の負担**になります。**介護保険に制約されません。**

外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
正午～午後12時30分	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—	—	—
午後2:00～午後3:30 (予約は2:00～3:00)	育児相談(予約) (無料)	—	—	—	乳房相談(予約) (有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後3:30	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来(月～土)(予約不要) : 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方治療。
 ◇予約一漢方外来(2回/月 土曜日): 午後2時、2時30分、3時の予約。電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。
 10月8日、10月15日、11月5日、11月26日、12月3日、1月7日、1月28日、2月4日、2月18日、3月11日、
 3月18日、4月15日、4月22日、5月13日、5月27日
 ◇更年期外来(月 夕方)(予約不要): 更年期の方、思春期の方(女性、男性 どなたでもお越し下さい)
 ◇不妊外来(水 夕方): 赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)
 ◇妊婦外来(火 金): 妊婦健診、妊娠中の方
 ◇産後健診(月と水曜日)(有料): 正午～午後12時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診
 ◇乳房相談(金曜日)(有料): 午後2時、2時30分、3時の予約。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。
 ◇育児相談(月曜日)(無料): 午後2時、2時30分、3時の予約。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。

前期と中期-母親教室

日時: 10月7日、11月4日、12月9日、1月6日、
 2月3日、3月3日、4月7日、5月12日(休)
 対象: 妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)
 場所: 当院1階 申込方法: **申込ノートでご予約**して下さい。

後期-母親教室

日時: 10月12日、26日、11月9日、30日、
 12月7日、21日、1月11日、25日、2月8日(休)
 対象: 妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)
 お気軽に参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

母親教室ティータイム

食欲の秋ですが、体重には気をつけてお過ごしください。
 10月は、「モンブラン」をお楽しみください。
 白い山と言う意味の定番のケーキですが、かわいらしくアレンジしました。
 11月は、「シュー スィーニユ」をお楽しみください。
 白鳥の形のシュークリームのお菓子です。
 浮田医院でのお産が充実したものになるといいですね。



肝

五臓六腑は促進的作用と抑制作用で体の恒常性を保ち、気血水を調整しています。
 “情緒の安定”(大脳、間脳)“新陳代謝を調節”(代謝、解毒、胆汁)“血液の貯蔵”(栄養物の分解、合成、貯蔵)“血流の調節”などの働きがあります。肝が乱れると、怒りっぽく、眼や筋肉が疲れ、爪の成長も悪くなり、胃腸機能が障害され、排卵が乱れてきます。
 “肝”の働きを改善するには、のびのびした余裕のある生活が大切です。



分娩予約

妊娠34週までに受付で予約して下さい。
 ご予約には、**分娩予約カードと予約金5万円**が必要です。
 予約された方には、**母子のてびき**をお渡しします。

立会い分娩

あらかじめ、受付でお申し込み下さい。

携帯ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/i/>)

- ・助けて ウッキー! DRウッキーの悩み相談
- ・婦人科 産科 漢方科 友達に教える
- ・外来診療のご案内などを掲載 (i-mo de 対応)

パソコンホームページ (<http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

- ・漢方のページ(当院の漢方治療、症例)
- ・産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
- ・老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通(車、JR)
- ・周辺の観光地など掲載(滋賀県)。

育児相談 母乳相談(助産師)

退院後～1年間の育児相談(無料)と母乳相談(乳房マッサージ)(有料)をしています。(各1回/週、1人30分)(電話予約可)(午後2時～3時)

赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
 日時: 毎週月と水曜日 正午～午後12時30分(有料)

入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接: 随時、各種保険加入、賞与: 年2回、交通費支給。